

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム みのりの郷作成日: 平成 27 年 10 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		グループホームの今後の在り方について	開設時(12年前)は、利用条件として、日常生活が出来て、共同生活が出来た人であったが、最近では、利用者の看取りまでという期待があり、現在の職員体制のまま、24時間の看取り支援をどのように構築するかを検討していく。	全職員で、看取りに関する勉強会を開催し、職員の看取りに対する考えを聴き取る機会を作る。利用者一人ひとりが、安心して終末期を過ごせる支援体制を整えて行く為、職員の心構え、スキルアップを目指す。	24ヶ月
2		家族会の充実	年に2回家族会を実施している。共に本人を支える関係を強固にする為、家族会を更に充実したものにしていく。	年2回の家族会の中で、家族同士の交流を活発にする為、家族だけで話せる時間場を設ける。又これまでの家族会の中で、興味をひいた(MCI・リビングウィル等)内容の勉強会を行っていく。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。